

チャレンジデー2019

実施の手引き



公益財団法人 笹川スポーツ財団

目次

1	年間スケジュール	1
2	開催概要	2
3	チャレンジデー実施に向けた準備	3
4	集計・報告	4
5	チャレンジデー実施自治体ページ	5
6	チャレンジデー各アワード	6
7	全国共通イベントの実施	8
8	ワールドチャレンジデーの実施	9
9	チャレンジデー実施自治体へのサポート	10
10	実施報告書（レポート原稿）の提出	11
11	SSF セミナー・メダル認定証授与式への参加	12
12	Q&A（よくあるご質問と回答）	13

※助成金申請等についての詳細は、別途3月上旬頃にお知らせします。

1 年間スケジュール

日 程	事 項	備 考
2月8日	チャレンジデー2019 実施申込締切	当財団ウェブサイトにて 継続実施・新規実施をお知らせください。
1月29日～ 2月13日	人口情報・参加部門の登録	※2019/1/1 時点の人口をご入力ください。
2月18日～ 2月28日	ポスター・チャレンジデーグッズの 申込締切	
3月上旬	実施自治体数・対戦組合せの発表	
3月25日 厳守	助成金申請書および事業計画書の提出 締切	助成金マニュアルをご参照ください。 ※締切後に提出された場合は、助成金の概算払いが遅くなりますので、ご注意ください。
4月上旬	チャレンジデーグッズの発送	
4月下旬	助成金決定通知書送付	速やかに請書をご返送ください。
5月10日	助成金の概算払い	日にちが前後する場合があります。 速やかに領収書をご提出ください。
5月中旬	全国共通イベントの申込締切	2019年よりロープ・ジャンプ・EXは廃止
5月中旬	集計システムテストの実施	
5月29日	チャレンジデー2019 の開催	当財団に3回集計結果を報告 13:00/17:00/22:00
6月上旬	全国共通イベント・各種アワードの 報告	
6月21日	実施報告書(レポート原稿)の提出締切	
8月23日	SSF セミナーの開催	会場：京都市内/申込締切：8月上旬を予定
10月15日 厳守	事業完了報告書の提出締切	
10月～12月	助成金確定通知書および 返還依頼通知書の発送	返還金のある自治体は、発信日から1週間以内に当財団の指定口座にお振込みください。
2020年		
1月～2月	チャレンジデー2020 実施の検討・申込	当財団ウェブサイトにて実施の意向をお知らせください。

2 開催概要

【基本ルール】

日時 5月29日（水） 午前0時～午後9時の21時間

人口 2019年1月1日時点の人口に基づき、以下6つのカテゴリーに分類します。
住民基本台帳登録者数（外国人登録者含む）※チャレンジデー2019より変更
カテゴリー1（6,000人未満）
カテゴリー2（6,000人～15,000人未満）
カテゴリー3（15,000人～35,000人未満）
カテゴリー4（35,000人～75,000人未満）
カテゴリー5（75,000人～160,000人未満）
カテゴリー6（160,000人以上）

対象 当日、開催自治体にいる人すべてが対象です。住民以外にも、通勤・通学者、観光客なども対象となります。（参加率が100%を超える場合もあります）
※年齢・性別による除外規定は設けないこと。

競技 15分以上、継続して行った運動・スポーツであればどのような競技でも構いません。実施プログラムは各自治体の実行委員会が任意に設定してください。
※学校の授業・運動部活動、普段行う農作業は除きます。

場所 実施自治体内であれば、自宅、職場、スポーツ施設等どこでも構いません。

参加部門 チャレンジデーへの参加を以下4部門とします。※チャレンジデー2019より変更
①正式のチャレンジデー（対戦あり）
②正式のチャレンジデー（対戦あり）+ワールドチャレンジデー（P9参照）
③オープン参加（対戦なし）+ワールドチャレンジデー
④オープン参加（対戦なし）

【参加部門詳細一覧】

部門	国内対戦	海外対戦	参加率報告	メダル授与	アワード授与	賞状授与 (TAFISA)
①	○	×	○	○	○	×
②	○	○	○	○	○	○
③	×	○	○	○	×	○
④	×	×	○	○	×	×

【対戦ありの場合】

対戦相手	カテゴリーごとに当財団が抽選で対戦相手を決定します。
対戦方法	人口が同規模の自治体同士で、15 分間以上続けて運動やスポーツを実施した住民の参加率（%）を競い合います。
対戦相手との交流	実行委員会の代表同士で、事前に電話やテレビ電話などを通してメール交換を行ってください。お互いの健闘を誓い合うとともに、目標や当日のプログラムなどの情報交換、自治体間交流にご活用ください。
自治体旗の掲揚	事前に対戦相手と自治体旗を交換してください。敗れた自治体には、庁舎に対戦相手の旗を掲揚していただきます。健闘を称え、勝利した自治体が相手の旗を掲げておかまいません。

3 チャレンジデー実施に向けた準備

実行委員会の設置 広報活動、関係団体への協力依頼、当日のイベント内容などを決定する組織として、実行委員会を設置します。各自治体の行政担当者、他、スポーツ団体、教育機関、障害者・高齢者団体、自治会など多様な組織が関わるのが重要です。なお、実行委員会の代表は、基本的に各自治体の首長が就任するようにしてください。

テーマ・目的の設定 チャレンジデーは、運動やスポーツの習慣化を図るきっかけづくりのイベントです。健康意識や運動・スポーツに対する意識の向上を図るうえでも、テーマや目的を明確にしてください。

プログラムの企画 地域の特徴を活かしたプログラムや、オープニング・ファイナルイベントなど、住民の関心と興味を引くイベントの企画が有効です。チャレンジデーをきっかけに、スポーツ団体やプロスポーツチームとの協力関係を深めることで、事後の様々な教室やイベントの開催に繋がっています。事業所や学校単位で全国共通イベント（p.8 参照）に参加する自治体もあります。

広報活動 地域住民にチャレンジデーを知ってもらうために、自治体広報誌や地元新聞、ラジオ、テレビやCATVなどのメディアを利用して、チャレンジデー当日のイベントや参加方法について周知することが重要です。ユニークな形で広報活動を行った自治体は、ぜひ広報アイデア賞（p.6 参照）へエントリーください。

チャレンジデー大使 チャレンジデー当日、当財団役員等が「チャレンジデー大使」として各実施自治体を訪問します。

4 集計・報告

【参加者数の集計】

集計センターの設置 当日の参加者数を集計するため、集計センターを設置してください。

報告方法 電話やFAX、電子メールなどで集計センターに報告されるようにしてください。スポーツ施設や公民館等に集計BOXを設置して独自の報告用紙を投函していただいたり、グループ単位（学校や地域、事業所等）で代表者が取りまとめて報告していただいても結構です。

報告締切 午後9時30分 ※時間厳守
チャレンジデーは午後9時に終了しますが、**住民の報告締切は午後9時30分まで**ですので、予め住民や関係者に周知してください。

【実施自治体から笹川スポーツ財団への報告】

報告方法 チャレンジデー2019 実施自治体ページ「チャレンジデー2019 結果報告」から行います。※5月中旬に正しく報告できるかテストを行います。詳細はメールニュースにて後日ご案内します。

報告時間

第1回報告締切	<u>午後1時</u>
第2回報告締切	<u>午後5時</u>
最終報告締切	<u>午後10時</u> ※時間厳守

結果発表

進捗結果発表①	<u>午後1時30分（予定）</u>
進捗結果発表②	<u>午後5時30分（予定）</u>
最終結果発表	<u>午後11時（予定）</u>

※チャレンジデー当日に当財団のウェブサイトで公表します。
※最終結果の発表は全国の報道機関にFAXで一斉にお知らせします。
※最終結果発表までに担当者に連絡することがありますので、事務局は結果発表まで解散しないでください。

【禁止事項】

事前登録・事前報告 参加報告はチャレンジデー当日のみ有効です。
事前登録や事前報告を募り、当日の運動・スポーツの実施有無を確認せずに参加報告としてカウントすることは禁止です。

ダブルカウント ダブルカウントは禁止です。実施者本人が重複して報告することのないよう、周知と確認を徹底してください。

買い物ウォーキング 単に買い物をしている方を運動したとみなしてカウントすることは固く禁止します。買い物ウォーキングと位置づける場合は、チャレンジデーについての周知や呼びかけを必ず行ってください。

5 チャレンジデー実施自治体ページ

チャレンジデーでは、実施自治体が事業を円滑に実施できるようチャレンジデー2019 実施自治体ページを使用します。

申込確認後、1 月下旬を目途にログイン用の ID・パスワードをお知らせします。

ID・パスワードは忘れないよう大切に保管ください。

【各ページについて】

1. 基礎情報入力

チャレンジデー2019 の実施にあたり、最新の首長名や自治体連絡先等、貴自治体の基本情報を入力してください。ご入力いただいた「担当者 E-mail」宛に様々なお知らせをご案内しますので、外部からのメールを受信できるメールアドレスをご登録ください。また、内容に変更が生じた際は速やかに更新していただきますようお願いいたします。

2. 大会情報入力

参加部門と 2019 年 1 月 1 日時点の人口情報を入力してください。

あわせて、ワールドチャレンジデー2019 参加についてもこちらにてお知らせください。

3. グッズ申込

T シャツ（無料・有料）を始めとしたチャレンジデーグッズをお申込みください。

4. ポスター無料提供分希望枚数申請

無料配布されるポスターの希望枚数を入力してください。

5. 共通イベント申込み（P.8 参照）

共通イベントの参加希望がある場合、チーム数をお申込みください。

※参加チーム数が未定でも実施の予定があれば大体のチーム数をお申込みください。

6. チャレンジデー2019 結果報告

チャレンジデー当日、集計結果の報告の入力をします。

報告方法の詳細については、メールニュースにてご案内します。

7. チャレンジデー2019 レポート原稿入稿

チャレンジデー2019 レポート製作のため、実施報告書（レポート原稿）や写真、チラシ等のデータを入稿してください。

※自治体の情報セキュリティ上、ページの閲覧が難しい場合は、チャレンジデー担当までご連絡ください。

6 チャレンジデー各アワード

アワードの趣旨 優れた成果を収めた各自治体を表彰します。

【各アワードについて】

☆チャレンジデー大賞 最も参加率の高かった自治体に贈られる賞

☆カテゴリー優秀賞 各カテゴリー（1～6）で最も参加率が高かった自治体に贈られる賞

☆新人賞 初実施自治体の中で、最も参加率の高かった自治体に贈られる賞

☆参加率アップ賞 2018年度と比較して最も参加率の上がった自治体に贈られる賞

☆ベストPR賞 新聞や雑誌、テレビ・ラジオなどの報道機関に多く取上げられた自治体に贈られる賞 **※提出は必須です。**

※以下の提出内容をもとに総合的に判断します。

<エントリー方法> ・報告用紙（報道実績リスト）に、日付、媒体名、紙名・報道社名・露出部分（例. 朝刊／3面）を記入してください。
・紙媒体は、掲載部分のコピーを郵送してください。電子データで送る場合は、スキャンしたファイルをメールに添付するか、ファイル転送サービスをご利用ください。
・テレビ・ラジオなどでの放送は、映像・音声データをご郵送いただくか、上記同様ファイル転送サービスを利用してください。
※基本的に、1日1社1媒体を対象とします。

<提出様式> 5月中旬配信のメールニュースでお知らせします。

<提出締切> 6月8日（金）

<対象外媒体> ・市町村の広報紙 ・実行委員会で製作したチラシ・ポスター
・広報費を要する新聞掲載 ・ケーブルテレビなどでのスポットCM

☆広報アイデア賞 チャレンジデーを広く周知するためにユニークな広報活動を実施した自治体に贈られる賞 ※提出は任意です。

※以下の提出内容をもとに総合的に判断します。

<エントリー方法> ・チャレンジデーを周知するために実施した広報戦略・方法について、報告用紙に詳細を記入してください。

・報告用紙とあわせて広報物を郵送してください。

<提出様式> 5月中旬配信のメールニュースでお知らせします。

<提出締切> 6月8日（金）

**☆笹川スポーツ財団
特別賞**

チャレンジデーの普及促進に貢献し、住民のスポーツ参加を積極的に推進した自治体・団体に贈られる賞
※該当がない年もあります。

☆チラシ大賞

オリジナリティにあふれ、広報ツールとして優れたチラシを作成した自治体に贈られる賞

☆殿堂入り

以下アワードを合計5回以上受賞した自治体が該当

- ・チャレンジデー大賞
- ・ベストPR賞

※チャレンジデー2019終了時点で条件を満たした自治体は殿堂入りとなります。殿堂入りを果たしたアワードについては、翌年度以降受賞の対象外となりますので、予めご了承ください。
なお、殿堂入り自治体につきましては記念品を贈呈するとともに、その取り組みを称え、チャレンジデーレポートに毎年その功績を掲載いたします。

トロフィーの授与

アワード受賞自治体には、後日記念のトロフィーが授与されます。また、「SSFセミナー・メダル認定証授与式(8月下旬予定)」にて、表彰します。

メダル認定証の授与

実施自治体の健闘を称え、参加率に応じた金・銀・銅のメダル認定証を授与します。

メダル認定証基準

メダル授与の基準は、カテゴリーと参加率によって決定します。

カテゴリー	金メダル	銀メダル	銅メダル
1	65%以上	40～65%未満	40%未満
2	60%以上	36～60%未満	36%未満
3	55%以上	32～55%未満	32%未満
4	51%以上	28～51%未満	28%未満
5	47%以上	24～47%未満	24%未満
6	43%以上	20～43%未満	20%未満

7 全国共通イベントの実施

目的	全国の参加者の交流やチャレンジデーの盛り上げを目的として、実施自治体の参加者が共通のルールにより参加できるスポーツイベントを実施しています。
【実施種目】	<ul style="list-style-type: none">・ロープ・ジャンプ・X・スポーツごみ拾い・空き缶積み上げ <p>※2019 年より、参加者少数のロープ・ジャンプ・EX は廃止いたします。</p> <p>※各種目のルールについては当財団ウェブサイトをご覧ください。</p>
【基本ルール】	
日時	5月29日（水） 午前0時～午後9時の21時間
参加条件	参加種目数と参加チーム数に制限はございません。
申込方法	チャレンジデー2019 実施自治体ページ『共通イベント申し込み』より参加種目と参加チーム数をご入力ください。
結果報告	メールニュースの案内にそって、各種目の参加チームごとにチーム名と最高記録を報告してください。
申込期間	<u>3月〇〇日～5月〇〇日</u>
結果報告期間	<u>5月30日（木）～6月7日（金）</u>
結果発表	結果はメールニュースにてお知らせします。また、「SSF セミナー・メダル認定証授与式」にて、各種目の上位3位（ロープ・ジャンプ・X は5位まで）を表彰します。
留意事項	全国共通イベントの用具代は助成金の対象となります。（上限あり） ※詳細は、3月上旬公開予定の助成金マニュアル「助成金対象経費一覧」の「消耗品費」をご確認ください。

8 ワールドチャレンジデーの実施

概要 チャレンジデーには、国内の実施自治体との対戦に加え、海外のチャレンジデー実施自治体と対戦する「国際スポーツ・フォー・オール協議会（TAFISA）」主催の「ワールドチャレンジデー」があります。

申込方法 メールニュースの案内にそって、チャレンジデー2019 実施自治体ページ『大会情報入力』より参加をお申込みください。

対戦方法 統括団体である TAFISA が下記基準に基づき、人口が同規模の海外自治体との対戦を組みます。対戦相手の発表は 5 月上旬予定です（対戦国等の希望がある場合、お早めに事務局までご相談ください）。

自治体の人口によるカテゴリー分けは以下の通りです。

※国内対戦のカテゴリーとは基準が異なりますので、ご注意ください。

カテゴリー	人口（人）
1	20,000 未満
2	20,000～99,999
3	100,000～249,999
4	250,000～999,999
5	1,000,000 以上

自治体間の一対一の対戦では、2 つの自治体が対戦し、各自治体の午前 0 時～午後 9 時の間で 15 分間以上運動・スポーツを実施した人の参加率で競い合います。参加率の報告は国内のチャレンジデーの参加率を当財団が TAFIASA へ報告します。

結果発表 結果発表は 6 月下旬予定

贈呈品 参加自治体には「Certification of Participation（参加賞状）」、対戦に勝利した自治体には「Winner's Certificate（勝利賞状）」、さらにカテゴリー別に最も参加率が高い自治体には「World Challengeday Cup（ワールドチャレンジデーカップ）」が TAFIASA より贈られます。

9 チャレンジデー実施自治体へのサポート

チャレンジデー実施に向け、笹川スポーツ財団は以下のサポートを行っております。

事業説明 実行委員会や関係者が集まる会議等で当財団担当者による事業説明を行っております。

情報提供 確認事項や連絡事項等を伝える「チャレンジデーニュース」を配信します。提出物や締切等の重要な内容もこちらでお知らせしますので、必ずご確認ください。メールの受信設定の関係で、外部からのメールが受信できない場合はチャレンジデー担当までご連絡ください。

財政支援 実施に必要な経費の一部を助成します。
※詳細は3月上旬公開予定の助成金マニュアルをご参照ください。

報道機関等へのPR チャレンジデーを盛り上げるために報道機関をはじめとする関係機関に事前・事後の広報活動を行います。

T シャツと関連グッズの無料提供

※無料提供分 T シャツの利益を目的とした転売は禁止します。

※参加部門による配布数の差はございません。

	T シャツ (無料分)	関連グッズ (有料分)	ポスター
サイズ	S、M、L、XL	-	-
申込方法	グッズ申込ページより申込		ポスター無料提供分希望 枚数申請ページより申込
申込締切	2月18日(月)～2月28日(木)		
配布枚数	決定次第メールニュースを配信します		
発送時期	4月上旬予定		3月下旬予定

T シャツとチャレンジデーグッズのご案内

詳細は、当財団ウェブサイト「事務書類・チラシ」ページにてご確認ください。

参加率速報の提供 チャレンジデー当日、全実施自治体の参加率を一定時ごとに取りまとめ、実施自治体をはじめ全国の報道機関各社にFAX・メールで参加率速報をリリースします。

10 実施報告書（レポート原稿）の提出

チャレンジデーレポート 2019

各自治体からチャレンジデーの実施報告を取りまとめ、チャレンジデー2019 レポートを製作します。各自治体の当日のプログラムや実行委員会の構成団体などを掲載するため、原稿（所定様式）と該当資料のご提出にご協力ください。

提出期日 6月21日（金）

提出方法 チャレンジデー2019 実施自治体ページ「チャレンジデー2019 レポート原稿入稿画面」からご提出ください。

提出資料 ①レポート原稿（Excel データ）

※様式については、メールニュースにてお知らせします。

②当日の写真（原則 5 枚）

- ・ JPEG、PNG、GIF のいずれかのデータ
- ・ 提出する写真にタイトルを付与してください。
- ・ オリンピアンやパラリンピアン、トップスポーツ選手やその他著名人が参加した場合は、該当者を撮影した写真も提出してください。
- ・ チャレンジデー広報グッズ（ポスター・のぼり・横断幕等）が写るよう撮影してください。

③チャレンジデーチラシ（最大 3 枚まで）

- ・ Word、Excel、PowerPoint、PDF、JPEG、PNG、GIF のいずれかのデータ

提出写真の例 ※チャレンジデー2018 レポートより



11 SSF セミナー・メダル認定証授与式への参加

- 【開催趣旨】** 当財団では、スポーツとまちづくりをテーマに、チャレンジデー実施自治体をはじめ、スポーツに携わる関係者を対象に、スポーツ振興に有益な情報を共有する場としてセミナーを開催しております。第2部のメダル認定証授与式（情報交換会）では、対戦自治体や近隣自治体との交流を図ることができます。みなさまふるってご参加ください。
- 開催日** 8月23日（金）15時開始予定
- 会場** 京都市内（京都駅周辺を予定）
※ワールドマスターズゲームズ2021関西の機運醸成を兼ねて、
2019年度は開催地が変更となっておりますので、ご注意ください。
- 対象者** チャレンジデー実施自治体・実施検討自治体のスポーツ振興担当者スポーツに関心のある自治体関係者、スポーツ振興団体関係者、報道機関など
- 参加申込方法** 当財団ウェブサイトよりお申し込みください。（8月中旬締切予定）
※SSF セミナー・メダル認定証授与式出席における交通費と宿泊費（実費）1名分が助成対象となります。
- 荒天等による開催中止** 荒天等のやむを得ない事情によりセミナーの開催が中止となった場合、交通費と宿泊費のキャンセル手数料は助成対象とします。
キャンセル手続きを行わなかった場合、交通費と宿泊費はすべて助成対象外となりますのでご注意ください。
- 定員** 約130名（先着順）
- 内容** 【第1部：SSF セミナー～スポーツとまちづくり～】
内容：調整中
- 【第2部：メダル認定証授与式・情報交換会】
各自治体に、参加率に応じて金・銀・銅のメダル認定証を授与します。
また、p.6～7の各アワードが受賞自治体の代表者に授与されます。

12 Q&A (よくあるご質問と回答)

【事務について】

Q. 実行委員会の会議開催時期や回数はきまっているのか。

A. 指定はございません。各自治体にお任せします。

Q. メールニュースの添付ファイルが開けない。

A. メールニュースは配信後、当財団ウェブサイト「過去のメールニュース」にバックナンバーを全て掲載しておりますので、該当のメールニュースをご参照ください。

Q. チャレンジデー広報グッズの申込が締切期限に間に合わない。

A. 締切後はグッズチラシ記載の問い合わせ先に直接お問い合わせください。

Q. チャレンジデー大使の派遣の費用はどれくらいかかるのか。

A. 大使の派遣に伴う、交通費・宿泊費・謝金は、当財団が負担します。

Q. チャレンジデーのロゴマークを使用したい。

A. 当財団ウェブサイト(チャレンジデー2019 事務書類・チラシページ)よりダウンロードしご使用ください。

※チャレンジデー2019 よりロゴマークが変更となりましたのでご使用の際はご注意ください。また、新しく広報物等を制作の際は、新ロゴマークのご使用をお願いします。

【実施種目について】

Q. eスポーツは認められるのか。

A. 体を動かすきっかけ作りとしてチャレンジデー及び各種イベントを実施していただきたいので、身体活動を優先してください。

Q. 買い物ウォーキングは認められるのか。

A. p.4の記載の通り、チャレンジデーであることを買い物の前にお声掛けいただく等、事前の意識づけとその報告を前提に、参加者のカウントをお願いします。

その他ご不明な点やご要望等ございます際は、下記事務局までお気軽にご相談ください。

チャレンジデー担当

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 3階

TEL : 03-6229-5300 FAX : 03-6229-5340

Email : cday@ssf.or.jp

【更新履歴】

バージョン	作成・更新日	改版箇所
Ver. 1.1	2019年2月18日	新規作成